

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	01-05
原子炉建屋内	RB	RB	5		
タービン建屋内	TB			2	距離
R ZONE	R			3	遮へい
Y ZONE	Y			4	線源の除去
G ZONE	G			5	遠隔、昧化
その他 ()	Z			6	汚染拡大防止
				7	その他
内容		2号機原子炉建屋1FL X-6前に機器を搬入するための干渉物撤去			
作業部位		2号機原子炉建屋1FL			
概略		2号機原子炉建屋1FL X-6に機器を搬入するにあたり、干渉機器の撤去を実施した。			
評価 定性・定量	効果		対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	450	28	
		人工数(人日)	--	--	
事例詳細					
対策前		作業エリアとなる2号機原子炉建屋1FLは高線量率であるため、人力による機器移動では多くの被ばくが懸念された。			
対策内容		下記に示す様々な遠隔監視・リモートモニタリングを行うとともに、極力低線量率エリアを活用した作業工法を採用した。			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>リモートモニタリングシステム、遠隔監視</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>低線量率エリアの活用</p> </div> </div>					